

2019 年度

酪農学園大学海外招聘研究者募集要項

Application Guidelines for 2019
Rakuno Gakuen University International Guest Researcher Program



RAKUNO GAKUEN UNIVERSITY

酪農学園大学



2019 年度
酪農学園大学海外招聘研究者募集要項

1. 目 的

酪農学園大学（以下「本学」という。）における国際学術研究交流を推進し、研究・教育の充実発展を図るため、学術交流協定を締結している大学・研究機関から研究者（以下「招聘研究者」という。）を招聘する。

2. 対象分野

本学が受入可能な分野

3. 対象大学、研究機関

本学と学術交流協定を締結している 21 カ国 40 機関

4. 資 格

- ① 3. に示す学術交流協定を締結している大学、研究機関等に所属する専任の研究者で、教授、准教授、講師級の職にある人物、および学識経験豊かな人物で、事前に共同研究に関して本学の受入教員の承諾を得ている者。
- ② 日本において、日常生活に支障をきたさない程度の日本語または英語能力のある者が望ましい。
- ③ 滞在中の成果を、終了後 1 年以内に学会発表や論文発表する者。

5. 招聘人数

2～5 名程度

※ただし本学で支援する生活費が、100,000 円×12 ヶ月×2 人（合計 2,400 千円）が予算額となっているため、この範囲内で人数と期間を調整する。

6. 招聘期間

2019 年 4 月 1 日から 2020 年 3 月 31 日の間に来日・帰国し、3 ヶ月以上の滞在とする。

※ 招聘期間中の期間の変更および帰国は原則として認めない。

ただし、やむを得ない事情の場合はその限りではない。

7. 支給経費

① 滞在費： 月額 100,000 円

（滞在日数の 1 ヶ月に満たない端数は、日割り計算 [3,000 円/日] で支給する。）

② 住 居： 招聘期間の住居は本学が用意する。光熱水費、電話料金等の実費は本人負担とする。宿舎管理者からの請求に基づきに支払う。（15 日を越える端数は 1 ヶ月とみなす）

③ 交通費： 往復の交通費は本人が負担する。

8. 申請方法

① 応募締め切り：

2018年10月31日（水）（必着）

② 申請書類（英文・和文以外は和訳を添付すること。）

- 1) 招聘研究者申請書（所定用紙） 研究計画、日本語・英語能力自己判断書等
- 2) 履歴書（様式自由） 学歴、職歴、研究業績等
- 3) 所属機関の長の推薦書（様式自由）
- 4) 健康診断証明書（所定用紙）
- 5) 受入教員の承諾書（様式自由）

③ 申請書提出先

- 1)～4)に必要事項を記入の上、酪農学園大学社会連携センターに郵送で提出する。
- 5) は受入教員が記入の上、酪農学園大学社会連携センターに提出する。

9. 選考方法

社会連携センター運営委員会において研究内容・研究実績等により選考した者を大学学長に推薦し、大学学長が決定する。

10. 選考結果の通知

2018年12月下旬までに応募者全員に結果を通知する。

11. 研究成果報告書

- ① 招聘研究者は、帰国前に本学内で当該テーマに関する研究発表が義務づけられる。
- ② 招聘研究者は、帰国前に社会連携センター長を経て、学長に対して研究成果報告書を提出しなければならない。

12. その他

- ① 招聘研究者は、ゲスト講師として特別授業やセミナー等の講演または学生の論文指導を行うものとする。それに対しては謝金を支払う。
- ② 家族同伴で来日する場合、家族分の滞在費等の経費については自己負担とする。また、その場合の宿舎については提供できない場合がある。
- ③ 不測の事態が発生したときは、招聘時期等を変更する場合がある。

問い合わせ・申請書提出先

酪農学園大学社会連携センター 国際交流課（横川）

〒069-8501 北海道江別市文京台緑町582番地

電話 011-388-4132、Fax 011-387-2805

Email: yokokawa@rakuno.ac.jp